

## 第2学年 心のサポート(ふるさと科)学習指導案

児童 男4名 女7名 計11名

授業者 T1 教諭 高橋 沙織

T2 SC 吉永 弥生

1 題材名 人とのつながりを大切にしよう

2 題材の目標

◎より良い人間関係スキルの向上を図る。

3 題材について

(1) 児童について

5月に心のエネルギーを高める学習を行った後、様々な生活場面で児童自身がより多くのふわふわ言葉を活用できるようになってきた。言葉で気持ちを伝えられなかった児童も、友達に教わりながら自分の気持ちを少しずつ伝えられるようになっている。

2学期に入り、児童は休み時間になると進んで声をかけ合って集団遊びを行っている。しかし、気持ちのすれ違いからトラブルに発展した時に、感情の高まりをおさえることができなかつたり、その場で自分の気持ちを言葉にして伝えることができなかつたりする児童が多い。そこで、相手に自分の気持ちを伝えるという知識や経験を育てるために、9月にはイライラした時の対処法を学習した。そのことを活かしながら、言葉で相手に自分の気持ちを伝える態度を育てたい。

(2) 題材の指導と系統性について

児童は学校生活・家庭生活の中で、様々な困難にぶつかっている。心や体にストレスを感じた時は、問題対処の選択肢を広げ、より良い解決法を見出すこと、より良い人間関係を築いていくことが大切である。そこで、低学年では自分の気持ちについて考える学習を中心に行い、その学びが中学年の相手の気持ちを考える学習へと向かっていくという発達に応じた指導を、段階を踏んで行っていく。高学年以降は自分と相手、さらに集団へと視野を広げて関係を築く学習を系統立てて行い、児童生徒が自ら環境を調節し、ストレスと上手に向き合い乗り越えていく資質や態度を育てる。

4 題材の指導計画 (全5時間)

5月 こころのエネルギーを高めよう

9月 ストレスを小さくしてみよう

11月 心のサポートの仕方

11月 人とのつながりを大切にしよう (本時)

3月 3.11に向けて

5 本時の指導 (4/5時)

(1) 目標 ◎自分の気持ちを言葉で伝える良さについて理解することができる。

(2) 研究との関わり

〈視点1〉児童の思考に沿った課題設定とまとめについて

児童が共感できる場面設定の中から課題を設定し、興味関心を高め意味理解を深める。

〈視点2〉児童の思考が深まる学び合いの工夫について

ロールプレイを取り入れ、それぞれの立場の気持ちを考えさせる。両方の立場に立たせることで、自分の気持ちを中心に考える低学年の学習から、相手の気持ちを考える中学年の学習に繋げる。

(3) 本時の評価規準

評価規準	指導の手立て
登場人物の気持ちを言葉で相手に伝えようと文章に書き表すことができる。	紙芝居を活用し、しっぽを踏まれた時のきつねの気持ちを考えさせる。

(4) 展 開

段階	活動内容(●発問 児童の反応例)		指導の手立てと留意点◇評価
	T 1	T 2	
課題把握 7分	<p>1 問題提起を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場面の確認と登場人物の気持ちを考えさせる。</li> <li>● (ロールプレイ)</li> </ul> <p>● きつねさんはどうすればよかったですか。</p> <p>○ 深呼吸する。心を落ち着ける。誰かに話す。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>課題 どのように伝えればいいのか考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (場面を提示)</li> <li>● (ロールプレイ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロールプレイで児童の気持ちをきつねに向ける。</li> <li>● イライラした時の対処法を振り返りながら、相手に自分の気持ちを伝えるには、どうすればいいのか考えさせる。</li> </ul>
学び合い 30分	<p>3 学び合う。</p> <p>(1) きつねの気持ちを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 叩いたり蹴ったりせず、うさぎさんに何て言えば良かったでしょう。</li> <li>○ 痛かったよ、もう少し気をつけて歩いてね。</li> </ul> <p>(2) 伝え方を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (ロールプレイ)</li> <li>○ (ペアで練習)</li> </ul> <p>(3) 落ち着いて言葉で伝えた時の気持ち、伝えられた時の気持ちを考えさせる。</p> <p>○ (発表)</p> <p>4 学習課題を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 何をどのように伝えることが良かったですか。</li> <li>○ 自分の気持ちを落ち着いて。</li> <li>● 伝わるとどんな気持ちになりますか。</li> <li>○ 嬉しい・ホッとする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ 言葉で伝えると、自分の気持ちが相手に伝わる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (記入できない児童を支援する。)</li> <li>● (ロールプレイ)</li> <li>● (練習の支援)</li> <li>● (チクチク言葉ではなく、落ち着いて話せばよいことを確認する。)</li> <li>● (場面を提示)</li> <li>● (その場で相手に話せない時には周りの人に相談する方法を確かめる。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前の場面に戻り、しっぽを踏まれた時のきつねの気持ちをワークシートに記入させる。</li> <li>◇ しっぽを踏まれた素直な気持ちやうさぎにお願いしたいことを書いている。</li> <li>● 怒った伝え方と落ち着いた伝え方をロールプレイで比較し、児童にも体感させる。</li> <li>● 役を交代させ、自分の気持ちと相手の気持ちを考える場を設定する。</li> <li>● 伝え方や気持ちを考えながらまとめる。</li> </ul>
まとめ 8分	<p>5 今日の学びを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今日の学習で学んだこと、今後の生活に活かしたいことを書きましょう。</li> <li>○ (ワークシート記入→発表)</li> <li>● (児童の学校生活の中から担任が気づいたことを紹介する。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (記入できない児童を支援する。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 視点を与えて振り返りを行う。</li> <li>◇ 学んだことを書いたり発表したりしている。</li> <li>● より良い人間関係を築くためのスキルを実践している児童を紹介する。</li> </ul>